

三陸ジオパークと みちのく潮風トレイル



みちのく潮風トレイル Michinoku Coastal Trail

ジオパークとは「地球・大地（ジオ）」と「公園（パーク）」を組み合わせた言葉で、地域を学び、丸ごと楽しむことができる「大地の公園」のことです。その中でも三陸ジオパークは、青森県八戸市から宮城県気仙沼市までの3県16市町村を縦断する日本一広大なジオパークです。みちのく潮風トレイルは、青森県八戸市から福島県相馬市までの4県29市町村にまたがり、太平洋沿岸の1000キロを超える国内最長のロングトレイルです。ダイナミックな眺望と自然の恵みを堪能しに行きましょう。

三陸ジオパーク

【釜石のジオパークの特徴】

約3億年前に形成された地層や、鉄鋼業の発展を感じることができる橋野鉄鉱山・釜石鉱山など、6つジオサイトが存在しています。

ジオサイトの楽しみ方

ジオパークに関する豊富な知識と、お客様を安心・安全にご案内し、楽しめる話術を持つ「三陸ジオパーク認定ガイド」があり、地元ガイドしか知らないような、ディープな話題なども聞くことができるかも知れません。三陸ジオパークを満喫したい人は、ぜひ「三陸ジオパーク認定ガイド」をご利用ください。

※認定ガイドの一覧や申し込みは一次元コードをご参照ください



みちのく潮風トレイル

【釜石ルートの特徴】

太平洋を望む海岸線、江戸時代から三陸を結ぶ生活の道として多くの旅人が從來した浜街道（鳥谷坂峠、石塚峠、鍬台峠）や市街地を巡る68kmのコースです。

トレイルの楽しみ方

みちのく潮風トレイルが通る29市町村に、それぞれの特徴を描いた市町村スタンプがあり、当市では釜石観光案内所に設置されています。また、宿泊施設や観光施設などにもオリジナルスタンプが設置されており、ハイキングパスポートに市町村スタンプと他オリジナルスタンプを2つ以上集めると、ピンバッジを購入することができます。

※パスポートの購入やスタンプポイント一覧は、一次元コードをご覧ください



市内の主なジオサイト

釜石鉱山

日本最大の鉄鉱石の産地であり、日本の近代製鉄業の原点とも言える重要な鉱山です。1億2,000万年前頃に地表近くに上昇してきたマグマと3億2000万年前頃にできた石灰岩とが反応してできた鉱床から、鉄鉱石や銅鉱石を採掘していました。

また、長年にわたって鉱山の中枢として機能してきた釜石鉱山事務所は、国登録有形文化財に指定されており、内部には昭和30年代の事務所が再現され、使用されていた計算機や事務用品などが展示されています。



橋野鉄鉱山

現存する日本最古の高炉跡である高炉場跡、原料となる鉄鉱石の採掘場跡、それを運搬する運搬路跡といった、近代化初期の産業システムが遺された貴重な遺産です。その歴史的価値の高さから、2015年には「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の一つとしてユネスコ世界文化遺産に登録され、本年で登録から10周年を迎えます。

橋野鉄鉱山インフォメーションセンターには、現地ガイドが常駐し、ガイドを希望する見学者を案内しています。



千畳敷

箱崎半島先端部に位置し、約1億2,000万年前の火山活動によって形成された花こう岩帯が、波や風によって長い年月をかけて広く平らな岩場を形成しました。畳を千枚敷いたように見える地形が特徴で、太平洋の青と岩肌の灰褐色が織りなす雄大な風景は、自然の営みと地球の歴史を感じることができます。

また、オオミズナギドリヒメクロウミツバメの繁殖地として国の天然記念物に指定された「三貫島」を眺めることができます。



釜石グルメウォーク

みちのく潮風トレイルを楽しく安全に歩き旅ができるよう、歩きながら、釜石のグルメを味わう「釜石グルメウォーク」を令和7年度中に全5回開催する予定です。4月12日（土）には第1回目として、釜石観光ガイドの案内のもと街中を歩き、薬師公園の桜満開の下「釜石ジオ弁当」を食べながらお花見をする「春のお花見トレイル」を開催しました。

第2回目以降のイベントは、内容が決定次第、市ホームページや広報かまいしでお知らせします。

初心者の方でも大歓迎ですので、ぜひご参加ください。

当市の他に29市町村でもさまざまなイベントを開催していますので、一次元コードからご確認ください。

